

# 損害保険に関するビッグデータの活用

**MS&AD** 三井住友海上火災保険株式会社

**デジタル戦略部**

資料 3

# アジェンダ

---

1. デジタル戦略部のご紹介
2. RisTechの取組みについて
3. RisTechの価値提供パターン

Appendix

# 1. デジタル戦略部のご紹介

デジタル戦略部は、お客さま体験価値向上と業務生産性の向上を目指し、3つのデジタル戦略の推進とそれを下支えする3つの機能を備えています。

お客さま  
体験価値向上

業務生産性向上

デジタル  
トランスフォーメーション(DX)

改革

国内の既存ビジネスを改革し、競争力を強化するとともに、業務効率化を実現する

デジタル  
イノベーション(DI)

創造

国内のデータやデジタル技術の活用、デジタル人財の拡充により、既存ビジネスモデルを変革するとともに、新たなビジネスを創造する

デジタル  
グローバルイノベーション(DG)

展開

国内・海外で蓄積したノウハウを相互に展開し、グローバルベースでDX、DIを推進する

デジタル人財育成

人財育成

全社員のデジタルリテラシー向上と、自ら新しいビジネスアイデアを創造・実践できる人財、専門人財(データサイエンティスト)を増やす。

システム基盤の  
デジタル対応

システム  
改革

デジタル技術の迅速・柔軟な導入およびセキュリティ対策の高度化に向け、クラウド等を活用した新たなシステム基盤を構築する。また、必要な人財を確保することで、デジタル化に必要な技術やノウハウの獲得・浸透を促進する。

デジタルガバナンス

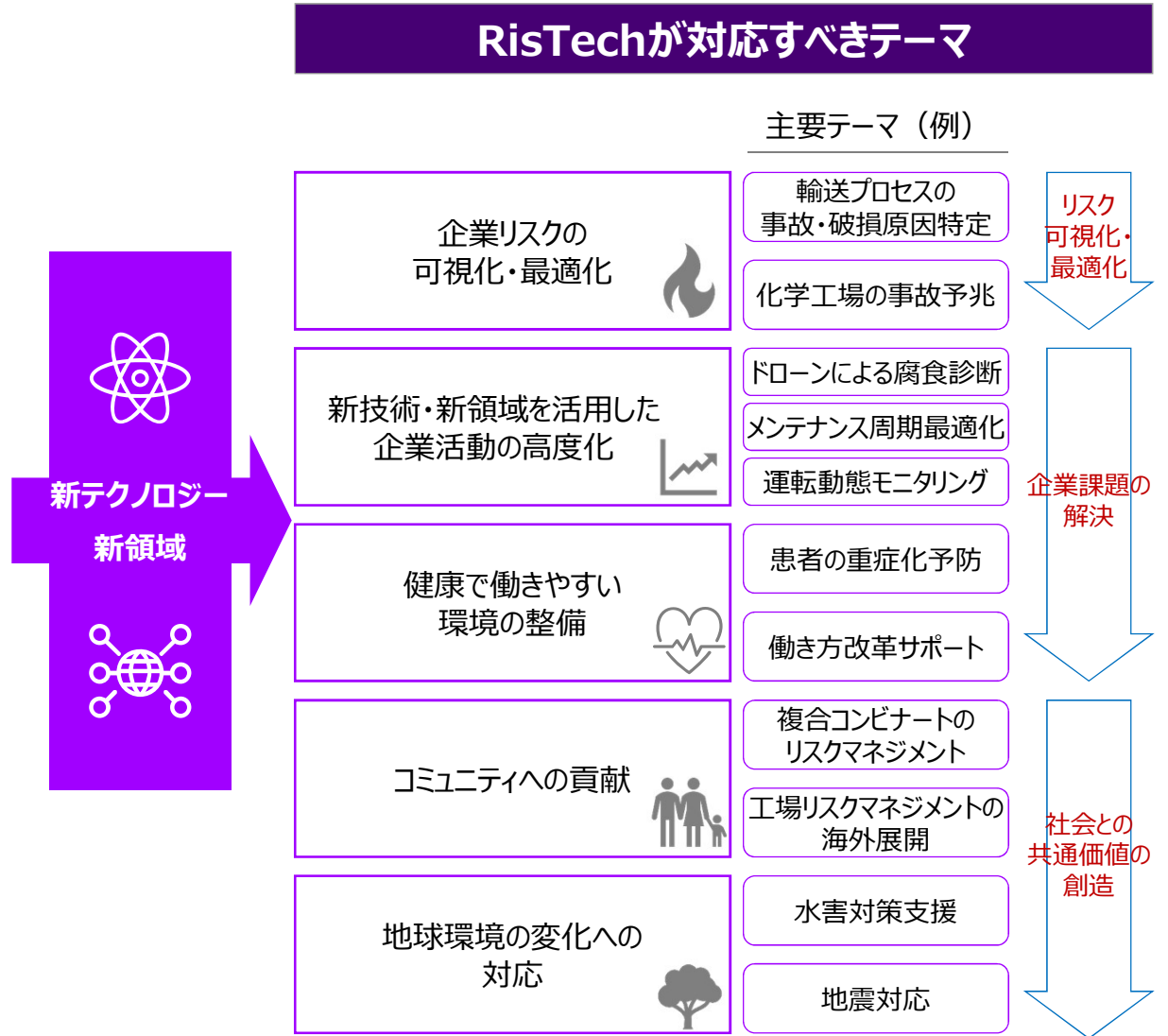
ガバナンス

世界的に変化する法令や規制に対応するため、当社保有データやリソースを戦略的かつ適切に活用し、ガバナンスの整備を行う。

立ちこまらぬ保険。

## 2. RisTechの取組みについて

Risk × Technologyの造語であり、アクセンチュアと共同で2019年5月よりサービス提供を開始。



立ちどまらない保険。

**MS&AD** 三井住友海上

## 2. RisTechの取組みについて

# サービス開始時（2019年5月）のプレスリリース

MS&AD 三井住友海上

accenture

2019年5月29日

三井住友海上火災保険株式会社  
アクセンチュア株式会社

～ビッグデータ分析を活用し、多様な業界におけるリスクを低減～

### 三井住友海上、アクセンチュアと 「Risk」×「Technology」による新サービス「RisTech」の提供を開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之、以下「三井住友海上」）ならびにアクセンチュア株式会社（社長：江川昌史、以下「アクセンチュア」）は、今般、ビッグデータや最新の分析アルゴリズムを活用することで、企業の抱えるリスクを可視化・最適化し、課題解決を図る新サービス「RisTech（リステック）」の提供を開始します。

今後、三井住友海上が有する事故や災害に関するデータ等のノウハウと、アクセンチュアがグローバルなデジタル・テクノロジー領域のコンサルティングで培った多様な業界知見を組み合わせることにより、地震や水害対策支援等、社会が抱えるさまざまな課題解決を図り、安心・安全な社会の実現に貢献していきます。

#### 1. RisTechのサービス概要と具体的なデータ活用例

##### (1) サービス概要

三井住友海上や提携先のデータサイエンティストが、自社で保有する事故データ等に加え、サービス提供先企業の保有するデータを含むさまざまな統計データを活用し、リスク分析やレポートの提供、リスクモデルの開発を行います。

##### (2) 具体的なデータ活用例

- ①工場・設備に不具合が生じたデータを活用することで、事故の予兆把握や最適なメンテナンス計画を策定する。
- ②IoTセンサーを活用し、危険が伴う作業時にアラートを発して事故を削減したり、生体センサーを活用して、従業員の体調変化等を捕捉するほか、勤務動態や健康情報をもとに、うつ病予備軍を早期検知・フォローする。
- ③火災保険等の引き受けにより蓄積された、建物の構造等の各種データと大規模地震発生時の被害想定データを組み合わせることにより、地域にとっての最適な避難ルート・連絡体制を見つけ出す。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

# 3. RisTechの価値提供パターン

RisTechの取組みにおいては、当社の統計データを提供するものから、貴社の分析を支援するもの、また両社のデータを統合し、新しい価値を生み出すものまで幅広く対応しています。

価値提供のパターン □ 利用データの保有対象

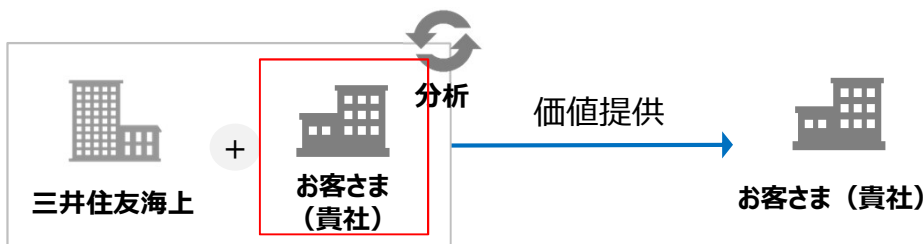
概要

## 1 統計データ提供



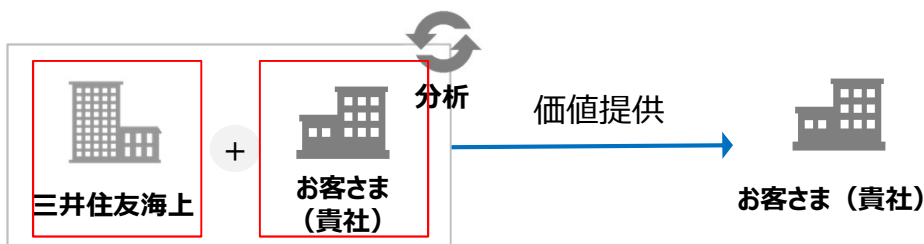
- 当社が保有するデータを統計化し提供
- お客さまにてそのデータを使用いただき、自社サービスなどに活用

## 2 分析支援



- お客さまが保有しているデータを当社データサイエンティストが分析
- 分析結果を通じて、お客さまの課題解決・新サービスへ貢献

## 3 統合データ分析



- 当社保有データとお客さまのデータを組み合わせ、当社データサイエンティストが分析
- 分析結果を活用し、お客さまに対し新サービス・コンサルティングを提供・実施

立ちどまらない保険。

### 3. RisTechの価値提供パターン

## 統計データ提供（弊社保有データの例）

弊社は損害保険会社として、保険のお引き受けや保険金のお支払い等を通じ、各種データを保有しています。それらを個人情報を除いた形で統計化してご提供し、お客さまの業務に活用していただくことが可能です。

#### お客さまデータ



約**17**百万世帯  
約**20**百万人

- 家族人数
- マイカー保有台数
- 郵便番号、局番
- 年齢、性別

#### 契約データ



約**30**百万件  
(自動車：約8百万件)  
(火災：約7百万件)

- 車種、型式
- 車両価格、保険金額
- 建物保険金額、建物構造
- 専有面積、家財保険金額

#### 事故データ



約**3**百万件

- 事故傾向、場所、時間帯など
- 事故原因、支払保険金など

#### コールセンター入電データ



約**5**百万件

- 保険金請求の傾向
- ご要望 など

# RisTechを新たなデータサービス事業として開始

2021年度より、保険業法改正をふまえ、RisTechを新たなデータビジネスとしてサービス提供開始。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

## News Release

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9  
TEL: 03-3259-3111(代表)  
www.ms-ins.com

2020年9月11日

～データを活用した新たなサービスにより、安心・安全な社会の実現に貢献～

### 「RisTech」を新たなデータサービス事業として開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之）は、2021年度から「RisTech（リステック）<sup>※</sup>」を新たなデータサービス事業として開始します。

当社は、2019年5月より、アクセンチュア株式会社（社長：江川昌史、以下「アクセンチュア」）と企業の課題解決を図るサービス「RisTech」を提供してきましたが、2020年5月の改正保険業法の施行に伴い、今般、「RisTech」のサービス対象範囲を拡大し、社会課題を解決する新たな事業として展開します。これまでの企業課題の解決を通じて培ったノウハウを活かして、社会課題として「RisTech」のさらなる強化を図ります。




当社は、新型コロナウイルスの感染拡大による社会環境の変化や多発する自然災害を抱える課題を解決し、安心・安全な社会の実現に貢献していきます。

※「Risk」と「Technology」を掛け合わせた造語です。リスクに関する知見や業界知識・最新のビッグデータ分析を活用し、企業の課題解決を図るサービスです。

#### 1. 背景

当社は、保険契約の引受により保有する契約や事故のデータに加え、取引先企業から提供されたデータを含むさまざまな統計データを掛け合わせ、企業の抱える課題を解決する「RisTech」を通じて、各業界の課題やデータ分析手法、先進技術等、社会課題の解決につながるノウハウや知見を蓄積してきました。今般の改正保険業法の施行により、お客さまの利便性向上に資するデータを活用した事業が可能となったため、従来の企業課題の解決に留まらず、業界全体や社会の課題解決にも貢献できるよう、さまざまなデータを活用した付加価値の高いサービスを新たなデータサービス事業として展開します。

#### 2. 検討中のサービス概要

<p>スマート モビリティ取組</p>		<p>デジタルタコグラフのトップメーカーである矢崎総業株式会社（社長：矢崎 信二）とともにデジタルタコグラフが蓄積する自動車データ（加減速、運転時間等）と当社の自動車事故データを掛け合わせて分析し、事故発生予測モデルを構築します。このモデルを活用した運転リスク診断や運転アラートなど各種安全運転サービスを通じ、交通事故ゼロの安全な社会を実現します。</p>
<p>スマートシティ 取組</p>		<p>当社の過去の自然災害による保険金支払データと人流データや気象データを活用し、水災被害予測を迅速に実施、人的被害を最小限に抑えます。また、災害発生時に「密」を回避した避難を実現するために人流データやAIカメラによる画像データにより避難所の密状態を把握、避難住民の安全を確保します。</p>
<p>気候変動リスク 対策</p>		<p>当社の過去の自然災害による保険金支払データや気象データ、アクセンチュアの知見をもとに、気候変動による災害発生予測モデルを構築し、サプライチェーンも含めた企業への影響を分析します。</p>

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

以上



# RisTechを通じた社会貢献取組

## 警察庁オープンデータを見える化した交通事故マップを公開

立ちどまらない保険。

MS&amp;AD 三井住友海上

### News Release

三井住友海上火災保険株式会社  
 広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台3-9  
 TEL: 03-3289-3111(代表)  
 WWW.MS-INS.COM

2021年6月7日

#### ～データ活用により事故のない快適なモビリティ社会の実現に貢献～ 警察庁オープンデータを見える化した交通事故マップを公開

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社(社長:松曳 真一郎)は、事故のない快適なモビリティ社会の実現に向けて広く活用いただくことを目的として、警察庁が公表する「交通事故統計情報のオープンデータ」を、BIツール「Tableau®」によって見える化した「交通事故マップ」を作成し、ホームページ上に公開しました。本データに加え、交通量等さまざまなデータを掛け合わせて、交通事故マップの一層の充実を図ります。

三井住友海上は今後もデータ活用による社会課題解決を目指すとともに、社会との共通価値を創造する取組を進めていきます。

※Tableauとは、複雑かつ大量のデータを可視化することに特化したBI(Business Intelligence)ツールで、さまざまな指標をひとつの画面にまとめるダッシュボードの柔軟性が特長のアプリケーションです。

#### 1. 作成の背景

交通事故統計情報のオープンデータは約40万行というビッグデータです。そのままでは取扱いが難しいためTableauによって見える化し、誰にでも簡便にご利用いただけるようにしています。指定した地域でどのような交通事故が発生しているか、視覚的に把握できるようにしました。

#### 2. 活用イメージ

##### (1) 表示される項目

- ①交通事故件数、死者数、負傷者数  
対象地域・範囲の事故件数や人数の累計を表示します。
- ②事故発生地点、発生密度マップ  
対象地域・範囲の事故発生場所を地図に表示します。天候や昼夜の区分を選択することで、事故当時の状況による件数の絞り込みができます。また、地図上の発生場所を選択すると、事故状況の詳細を確認することができます。
- ③事故件数、負傷・死者数集計グラフ  
対象地域・範囲の事故件数や人数をグラフで表示します。季節や曜日、時間帯、当事者の年齢等によって集計し、事故の傾向を確認することができます。

##### (2) 活用例

- ・学校: 指定通学路近郊の交通事故発生状況から、重点的に見守るエリアの特定や通学路の見直し
- ・自治体: イベント開催時の最寄り駅から会場までの安全な誘導ルートの策定
- ・運送業: 配送ルートの見直しやドライバーへ事故多発地点などの注意喚起
- ・その他: 自動運転車・バスの実証実験のルート選定  
介護や保育など、安全な移動が求められるルートの選定や見直し

##### (3) 掲載場所

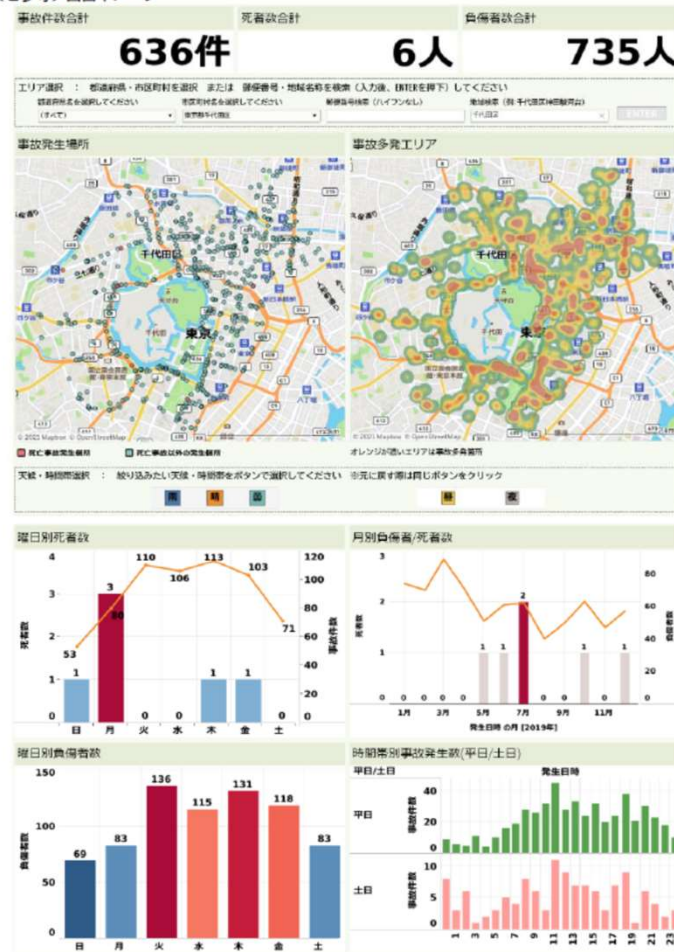
- URL: <https://pro.ms-ins.com/ristech/map.html>  
 ※当社公式Webサイトの「法人のお客さま」、「サイトマップ」からもご覧いただけます。

#### 3. 交通事故統計情報のオープンデータについて

警察庁は、政府のIT戦略である「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」(令和2年7月17日閣議決定)に基づき、交通事故統計情報のオープンデータを公開しています。道路交通法(昭和35年法律第105号)第2条第1項第1号に規定する道路上において、車両、路面電車および列車の交通によって起こされた人の死亡または負傷を伴う事故(人身事故)が対象です。

- ・警察庁ホームページ(交通事故統計情報のオープンデータ)  
[https://www.npa.go.jp/publications/statistics/koutsuu/opendata/index\\_opendata.html](https://www.npa.go.jp/publications/statistics/koutsuu/opendata/index_opendata.html)

#### <ご参考>画面イメージ



以上

立ちどま

MS&amp;AD

三井住友海上

MS&AD

三井住友海上